

令和6年11月14日

宮津中学校 『宮津の魅力』について考える

～ 大学での学びや大学生との交流を通し、地元景勝地の再発見 ～

11月18日（月）に本校2年生80名が、「ふるさとみやづ学」の一環として同志社大学今出川キャンパスを訪問し、日本三景「天橋立」の魅力进行研究されている柳澤彰紀教授と大学生との交流を通して宮津の魅力を伝えるとともに、新たな資源を再発見し、地元の街づくりについて考えます。

これからの将来を人とつながりながら、目標をもって生きていくことができるように、本校では「ふるさとみやづ学」を進めています。地元である宮津の魅力を発信することで訪れる人も増え、「また行ってみたい」と思ってもらうことで、宮津が活性化することにつながります。このような街づくりの一助となるよう、本校生徒が同志社大学での学びを通して、「ふるさと」への考えを深めます。

日 時

・11月18日（月）午前10時～午後2時40分

場 所

・同志社大学（今出川キャンパス）
京都市上京区今出川通烏丸東入

内 容

- ・大学生との交流
中学生が大学生に宮津の魅力を発信
大学生の夢や目標に向かって取り組んでいること、中学生の時にやっておくべきこと等：キャリア教育の視点
- ・柳澤教授による講義「宮津の魅力について」

その他

生徒が、普段関わることがない大学生との交流や大学教授の講義を通して、自身の将来や宮津の魅力発信について考えを深めます。

【担当者のコメント】

本校生徒が、普段は関わることがない大学生との交流や講義を通して、自身の将来や宮津の魅力発信について考えを深めるところをぜひご覧いただきたいです。

お問い合わせ先

宮津中学校・教頭 西村 和也

TEL：0772-22-4305